

沼田12月市議会が始ります

沼田市議会12月定例会は12月6日から開催され、利根沼田広域市町村圏振興整備組合において共同処理する事務の変更及び同組合の規約変更に関する協議について及び、利根東部衛生施設組合において共同処理する事務の変更及び同組合の規約変更に関する協議について並びに沼田市税条例等の一部を改正する条例について、指定管理者の指定など17議題が審議されます。一般質問は8日に行なわれる予定で、井之川博幸議員の質問は8日の3番目、午後2時頃の予定です。是非傍聴にお出かけ下さい。

幻想風景



11月23日沼田台地最古のまつり原田神明宮大祭

過去最低？…一般質問たった3人

今議会に通告した一般質問者は、たったの3人。29日に開催された臨時議会でも質疑・討論を行なったのは井之川博幸議員のみという最近の沼田市議会の低調さは際立っています。

一般質問とは、年4回開催される市議会定例会において、市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または疑問を質することができます。執行部にとっても一番きびしい場面でもあり、日常活動で得た情報を生かし市や市民のためになる提案もできます。まさに、議員として執行部のすすめる事業内容や行動をチェックするための大きな武器であり、市民のために活動できる最高の舞台ともいえるのではないのでしょうか。

しかし、一般質問を行なうには事前に質問する内容について調査をしたり、原稿をまとめ期日までに議長に通告しなければなりません。議員の日常活動や市民との結びつきなども試されてしまいます。

沼田市議会では、3人だけの通告者というのは、昭和60年代に2度ほど、平成になったときに1度あったと思いますが、今年4月の改選前議会4年間では、最高は13人で、最低5人という時もありましたが、10人を超えることもたびたびありました。星野市政になってからは初めてのことだと思えます。市民のみなさんも議会をチェックしましょう。

井之川博幸議員の一般質問要旨



井之川博幸市議

1. 原発事故対策について
 - ①放射能汚染対策について
 - ア、福島第1原発事故によって放射能汚染された民地・住宅などで、高い数値の場所の除染対策について
 - イ、除染対策する基準値を年間1ミリシーベルト超に設定することについて
 - ウ、沼田市地域防災計画に今回の原発事故・放射能対策を教訓として取り入れる必要があることについて
 - ②自然エネルギーの普及について
 - ア、バイオマス推進基本法における市町村バイオマス活用推進計画の策定について
 - イ、木質バイオマス発電所の設置について
 - ウ、太陽光発電のいっそうの利用・普及及び住宅太陽光発電システム設置に対する補助制度の拡充について
2. 元気で安心して暮らせるまちづくり
 - ①医療体制の整備について
 - ア、救急医療体制の整備にはどのように取り組んできたのか
 - イ、休日急患診療の体制整備にはどのように取り組んできたのか
 - ウ、小児・産科医療の充実にはどのように取り組んできたのか
 - エ、これらの市の施策に取り組む医療機関に対し、どのような支援を行なってきたのか



東町田町第2回文化展



沢山の観覧客で賑わう東町田文化展

11月26、27日開催されました。

2011年12月4日 No.587

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料